

仏国産凍結精液の購入に係る公募について

令和 2年 1月14日

I 公募概要等

1 公募業務名 「仏国産凍結精液の輸入」

2 目的

仏国から馬凍結精液を輸入し、凍結精液を利用した人工授精の受胎率の向上、人工授精技術者の養成及び競技用（障害馬術用、馬場馬術用等）など用途に応じた適性を備えた馬の改良を目指します。

3 発注内容

(1) 仏国産馬凍結精液の輸入業務

(2) 輸入する精液は、仏国産の凍結精液で、40 注入分（1 種雄馬当たり最低 2 注入分）以上とします。

(3) 上限価格はⅣ契約上限額とし、その契約額については、遠野市畜産振興公社渡しの価格とします。

4 履行期限 令和2年4月1日から令和2年4月20日まで

II 手続き等

1 参加条件

本業務に応募する場合、公益社団法人日本馬事協会馬輸入精液証明書発給規程第4条に定める輸入代理店の登録が必要となります。

なお、令和2年1月1日現在において当協会に輸入代理店登録を行っているのは、下記業者となっております。

- ・株式会社かいと
- ・S F I A C
- ・株式会社スタリオンバンク

2 参加表明

本業務に応募する場合は、令和2年2月13日（木）までに下記担当部所に事前に連絡のうえ、必要書類の提出をお願い致します。

3 担当部所

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16

公益社団法人日本馬事協会

業務部（担当：山下）、電話：03-3297-5626、Fax：03-3297-5628

E-mail info@bajikyo.or.jp

4 公募内容の説明

本公告日から令和2年2月13日（木）までの土日祝日を除く、10時～16時30分（12～13時を除く。）の間、上記の場所において対応致します。

E-mailによる質問を希望する場合は、所在地、会社等の名称、担当者氏名及び電話番号を明記願います。

5 企画提案書類等の応募書類提出期限

令和2年2月13日（木）17時00分必着

Ⅲ 提案内容の審査

- 1 提案書の内容は、「人工授精普及定着化専門委員会（以下「委員会」という。）」で審査します。
- 2 提案書を提出した者は、委員会において個別に提案内容を説明して頂くことになります。また、説明は30分程度で引き続き15分程度の質疑応答を行います。合計時間は入退出時間を含めて45分程度とします。
- 3 委員会の審査は、馬事畜産会館会議室において2月19日14時開始を予定しています。個別のプレゼンテーション開催時間は、別途連絡します。
- 4 審査結果は、審査終了後10日以内に応募者全員に連絡します。

Ⅳ 契約上限額

契約額は、消費税込み総額12,800千円以内とします。

Ⅴ その他

- 1 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。
- 2 委員会の開始時刻に遅れた者は、棄権とみなします。
- 3 提出された書類、作品案等は一切返却いたしません。
- 4 企画書及びデザイン案等本提案の応募に関する一切の費用は、応募者の負担とします。